

○修士論文テーマ (2007年(平成19年)度 入学以降)

2016(平成28)年度修了

- ・動機づけ面接が大学生のインターネット依存傾向に及ぼす影響
- ・マインドフルネスが反すうから自動思考、抑うつに至るプロセスに与える影響
- ・待たされることへのネガティブな反応とパーソナリティ特性との関連
- ・子どもの不登校について相談機関に相談した保護者の、相談経過に伴う心理的变化プロセス
- ・遅延価値割引を用いたELマウス(ADHDモデル動物)の衝動性についての検討ー並立連鎖スケジュールを用いてー
- ・非対面場面での表現スタイルについての研究
 - ー自己表現に対する意識、相手との関係性、発信・返信場面に着目してー
- ・強迫性傾向と動的家族画法から捉えた家族イメージおよび親の養育態度に対する捉え方との関連
 - ー小学生を対象としてー
- ・“恋しているかどうかわからない”と感ずることと相手及び自己のパーソナリティ特性の関連

2015(平成27)年度修了

- ・周囲と異なっていると感ずた経験と認知の歪み、不安、抑うつとの関連
- ・マインドフルネストレーニングが怒りの認知の変容に与える影響の検討ー怒りの表出傾向を考慮に入れてー
- ・ペアレントトレーニングが親(保護者)の養育スキル・養育ストレスに及ぼす影響
- ・ADHDモデル動物としての高血圧自然発症ラット(SHR)の音脈分凝知覚に関連したミスマッチ陰性電位様反応及び paired stimulation に対する P50 抑制様反応への methylphenidate 投与効果の検討ー大脳皮質と海馬における検討ー
- ・女子大学生を対象とした月経随伴症状とマインドフルネスの関連
- ・コミュニケーション場面における「他者を信頼する感ず」・「他者から信頼される感ず」に注目したアサーションに関する教育効果の検討
- ・親との心理的距離と子どもの夫婦関係の認知及び頼れる感の関連
- ・表情変化の認知パフォーマンスと抑うつ・不安
- ・青年期の対人関係における思いやりと援助行動の関連ー自己・他者受容及び対人恐怖による影響ー
- ・相談を受けるときの足の組み方と印象の関連

2014(平成26)年度修了

- ・母親の子育ての悩みに関する専門的援助への要請行動に対する心理的抵抗
- ・家庭における居場所感と家族とのコミュニケーションの関連
- ・キャラ使用をすることが感情表出および演技に対する自己コントロール感に及ぼす影響
- ・ペアレント・トレーニングが保育士志望の学生の子ども援助スキル向上に及ぼす影響
- ・社交不安をもつ女子大学生に対する、ワークブックを用いた認知行動療法の効果
- ・母親の情緒的関わり・母子の絆と子どもの本来感および「いい子」意識との関連ー母子間のずれに着目してー
- ・低体重児親の会は、参加する親たちにどのような心理的支援を提供しているのかーKJ法による親の会参加者の語りの分析ー
- ・失敗の価値観に影響を及ぼす要因について
- ・ポジティブコミュニケーション学習を用いたデートDV被害予防プログラムの検討

2013(平成25)年度修了

- ・乳幼児を持つ母親の育児ストレスと対処のプロセスー「子ども中心」の育児法に着目してー
- ・いわゆる「かまってちゃん」行動と、利己主義的行動、周囲の人の気持ちや感情に気づきにくいこと、自分の感情に振り回されること、および、他者の行動への期待との関連
- ・グループアプローチを用いた大学生における就職不安の軽減の試み
- ・ペアレントトレーニングの考え方が学校現場におけるボランティア学生の支援活動に及ぼす効果
- ・自傷をする友人とどう向き合うかーグループインタビュー内容の質的分析ー
- ・表情変化認知と抑うつとの程度との関連
- ・理想自己、義務自己の高さおよび現実自己との差と精神的健康との関連
- ・中学生の友人関係における「認知の歪み」、「傷つけられ回避」および「他者配慮過剰」が主張行動に与える影響について
- ・青年期の容姿の悩みと両親・他者からの評価経験の関連ー父親との関係性に着目してー

2012 (平成 24) 年度修了

- ・対人恐怖傾向による大学生の相談することへの抵抗感の検討
- ・自己アピールの苦手意識に対するアサーション・トレーニングの効果ー「自分のこだわり」を語るワークを取り入れて
- ・現代青年のもつ「居場所」と精神健康との関連の検討
- ・うつ病患者の夫が体験する変化プロセスと心理的な支え
- ・ペアレント・トレーニングを保育・教育現場へ応用するための支援システム構築ーボトムアップ型・トップダウン型の取組
- ・健康高齢者の将来展望に及ぼすグループ回想法の効果
- ・感情語による瞳孔反応と抑うつとの関連
- ・相手との関係性及び EG の優位型から捉えた間接的攻撃言動表出と心情

2011 (平成 23) 年度修了

- ・ネガティブな情報の自己呈示と、不幸・不運に対する価値意識、自己中心的な世界観との関連
- ・視覚探索課題における視線定位と瞬目活動との関連
- ・在日コリアン青年の名のり行動形成に伴う心理的プロセス
- ・「キャラ」を用いたコミュニケーションと自己開示、集団に対する不適応感、人間関係負担感との関連
- ・公的扶助ケースワーカーのストレスとその対処行動プロセスー新人ワーカーへの面接調査を通して
- ・きょうだいへの援助要請行動に関する要因の検討ー自分・きょうだい・母親の3人の関係性に着目して
- ・いのちの電話相談員が受けるストレスとマインドフルネストレーニングの効果
- ・共感性の感情的要素と認知的要素との関係についてー視点取得とフォーカシング的態度との関係から
- ・健康高齢者に対する再評価を促す個人回想法の効果ー記憶力および心理的側面への効果

2010 (平成 22) 年度修了

- ・小学校における学級単位での心理教育を加えた社会的スキル訓練の効果
- ・学校現場における自傷行為への対応についての教育効果ー自傷行為とイメージ・対応との関連
- ・ネガティブな対人行動と自己愛との関連
- ・遅延価値割引を用いた ADHD モデルの衝動的行動の検討
- ・継続的な呼吸法トレーニングがアレキシサイミア傾向に及ぼす効果
- ・満たされない自己、「居場所がない」感覚及びコーピングとアサーションの関連
- ・ADHD モデルの選択行動の検討ーマッチングの法則と強化遅延を用いて
- ・充実感と気付きを得ようとする事、楽しむための工夫をすること、主体性、成長志向との関連について
- ・マインドフルネスとパースペクティブ・テイキングとの関連について

2009 (平成 21) 年度修了

- ・大学生に対するマインドフルネスを取り入れたストレス対処技術訓練の効果
- ・福祉系学部大学生に対する発達障害児への対応についての教育効果ーイメージと行動療法的適応の変化
- ・福祉系学部大学生に対するストレスマネジメント教育の効果ーストレスコーピングとアレキシサイミアの関連
- ・高齢者に対する個人回想法の心理的効果
- ・福祉系学部大学生に対する境界性パーソナリティ障害についての教育効果ー境界例心性とイメージ・対応との関連
- ・問題行動を示す児童の理解・支援のためのプログラム開発ーペアレントトレーニングの考え方の学校現場への応用について
- ・共感的な態度で聴くことが語り手の受容感、自己肯定感、問題中心的傾向に及ぼす影響ーポジティブな出来事を語る場合とネガティブな出来事を語る場合の比較を含めて
- ・児童期・青年前期における愛着スタイルと友人関係

2008 (平成 20) 年度修了

- ・福祉系学部大学生に対するアルコール依存症についての教育の効果ーイメージと共依存的対応の変化
- ・交際相手との失恋体験の立ち直り過程に関する研究
- ・現代青年に特徴的な対人コミュニケーションと対人恐怖の強さ
- ・ADHD に対する不明瞭な環境下でのオペラント療法に関する基礎的研究
- ・ペアレントトレーニングにおける親の「ほめる」行動に対する認識の変化
- ・注意と眼球運動に関する研究